



334複合地区スローガン  
100周年にウィ・サーブ  
つなげよう未来へ

334-B地区スローガン  
～次の100年への橋渡し～  
新時代のライオニズムを知り、  
未来を語ろう

岐阜西ライオンズクラブスローガン  
不易流行 伝えようライオンズの魂

2017年 2月 第二例会 840回  
2月21日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

### 例会プログラム

#### 第840回 教養例会

- |                    |            |       |
|--------------------|------------|-------|
|                    | 司 会        | L.西本  |
| 1 開会ゴング            | 会 長        | L.志智  |
| 2 国歌並びにライオンズヒムの歌斉唱 |            |       |
| 3 ゲスト及びビジターの紹介     | 接待委員長      | L.乙部  |
| 4 慶祝行事(結婚祝)        |            | L.志智  |
| 5 会長挨拶             |            | L.志智  |
| 6 指名会              | 指名委員長      | L.山崎  |
| 7 講演「岐阜の方言 ひとくち話」  |            |       |
|                    | 岐阜大学教育学部教授 | 山田敏弘様 |

#### < 食 事 >

- |               |        |       |
|---------------|--------|-------|
| 8 幹事報告        |        | L.伊藤  |
| 9 各委員会報告      |        |       |
| 10 テールツイスター登場 |        | L.井ノ浦 |
| 11 出席報告       | 出席大会委員 | L.三林  |
| 12 会計報告       |        | L.中島  |
| 13 閉会ゴング      |        | L.志智  |

### 会長・幹事報告

#### 第840回 幹事報告

- 下期複合地区費、複合地区大会費を正会員51名67,620円、日本ライオンズ会費(旧ライオン誌特別負担金分)とライオン誌送料として18,060円を拠出しました。(家族会員免除)
- 下半期地区費、地区大会費を正会員51名354,200円を拠出しました。(家族会員免除)
- 地区緊急援助資金として200円×51名=10,200円を拠出しました。
- 下期YCE協力金1,000円×51名=51,000円を拠出しました。
- 下期リジョン活動協力金650円×51名=33,150円を拠出しました。
- 下期ZC協力金1,000円×51名=51,000円、ぎふ犯罪被害者支援センター協力金300円×51名=15,300円をそれぞれ拠出しました。
- 2月7日(火)GMT・GLT新会員懇親会がホテルグランヴェール岐山において開催され、会長L.志智、幹事L.伊藤、会員委員長L.小林、スポンサーL.追立、GMT・GLT委員長L.岩田、新会員L.後藤(さ)、L.伏屋、L.三林、L.宮部が出席しました。

### 会計報告

ドネーション	7人	金額	40,000円
ファイン	人	金額	円
Boxファイン		金額	円
合計	7人	金額	40,000円

### 出席報告

会員数	96人
出席数	90人
出席率	93.7%

### 次回例会案内

日 時: 3月11日(土)12:15から  
場 所: ホテルグランヴェール岐山  
例会名: 結成記念例会

### 慶祝行事

結婚祝 10日 L.青木誠二 16日L.後藤清七  
18日 L.豊田 武

## 会長挨拶

### 会長挨拶

会長 L.志智 慈朗



皆さん今日は。今日は教養例会です。岐阜大学の山田敏弘様をお迎えし岐阜の言葉についてのお話を後程頂きます。よろしくお祈りします。今回は第三火曜日ということでカレンダーによる変則的な設定ですが、本日指命会が行われます。いよいよ来期に向けての動きが本格的に始まったと思うと安心感を抱く訳ですが、周年事業もほぼ終わりつつあり、まとめの段階と思います。本日の資料の中にライオン誌のデジタル化についてのアンケートがあります。本日中にご回答いただきます様お願いします。年度末もあつて、皆様の事業所も多忙となる所、恐縮ではございますが、何卒ご協力をお願い申し上げ、本日の挨拶とさせていただきます。

## 特別記事

### 講演「岐阜の方言 ひとくち話」

岐阜大学教育学部教授 山田敏弘 様

＜山田敏弘様 略歴＞

岐阜県立加納高等学校卒業。  
名古屋大学文学部卒業、同文学研究科博士課程前期課程修了、  
大阪大学博士課程後期課程単位取得満期退学。  
博士(文学・大阪大学)。国際交流基金派遣日本語教育専門家  
(ローマ日本文化会館勤務)、富山国際大学人文学部講師を経て、  
2001年より岐阜大学助教授(准教授)。現在岐阜大学教育学部教授。  
専門は日本語文法・岐阜方言研究。  
今は、教育学部 副学部長をされています。

岐阜の方言について大変に興味深いお話をされました。



### 結婚祝



10日 L.青木誠二 16日L.後藤清七  
18日 L.豊田 武

おめでとうございます。

## 委員会報告

### 薬物乱用防止教室 瑞穂市中小学校

ライオンズクエスト委員長 L.大橋 良広

2月20日(月)瑞穂市中小学校で薬物乱用防止教室を開催しました。6年生児童34名、教師2名が参加しました。クラブからは認定講師3名と会員2名が参加しました。パソコンを使い、パワーポイントで薬物の恐ろしさを説明後、その場で5～6名の児童の質問にお応えしました。質問がたくさん出たことで児童が真剣に講座を受けてくれたことを感じました。講座の後でアンケートや感想文を書いてくれたので、薬物の危険性、常習性を復習ができたのではと思います。

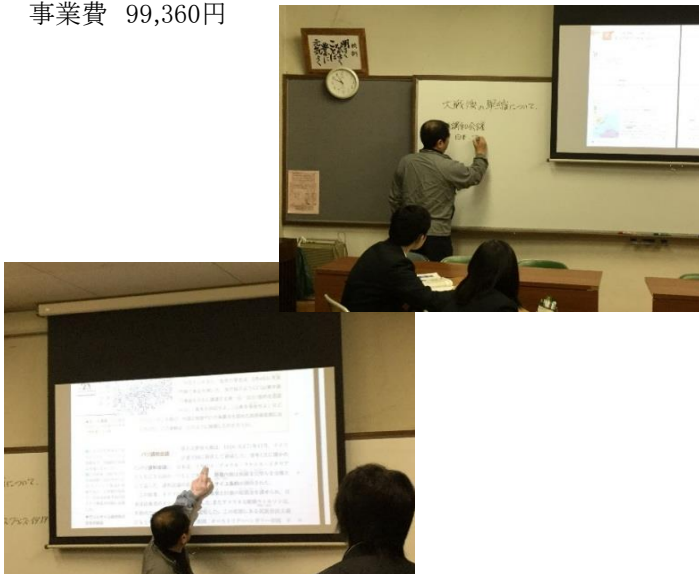


【35周年記念事業】 岐阜県立岐阜聾学校へスクリーン寄贈



1月25日岐阜県立岐阜聾学校へ授業用として手動式80インチHDスクリーンを寄贈致しました。聾学校では、耳のかわりに目で情報を得る為、授業で教科書を中心に進めていくと、生徒が下を向いてしまい、黒板や教師の手話を見るのが困難となり、授業の進行に手間取る面があった。今回、新しいスクリーンを利用し、様々な情報を映し出して授業をスムーズに進行することができるよう、またスマホにつないで教科書には載っていない情報を引き出し、生徒の勉強の手助けにもなることを目的としています。

事業費 99,360円



【35周年記念事業】 岐阜市立第二恵光・第三恵光へテレビ寄贈

岐阜市立第二恵光・第三恵光(知的障害者の入所施設)は、1982年クラブ結成年にチャーターナイト記念事業として視聴覚教育と慰安の為、大型カラーテレビ(26インチ)を寄贈して以来、35年間に亘り支援をし続けてきました。今回結成35周年事業、及び100周年レガシープロジェクトとして、2月3日、同施設正面玄関の食堂待合場所に40型テレビを寄贈いたしました。入所者の方が楽しんでいる食事の時間まで、皆が穏やかにテレビを見ながら過ごせるようにと壁に取り付け、広範囲で鑑賞できるようになっています。団体生活のために必要であり、正面玄関ロビーが明るくにぎやかになったと大変に喜ばれました。

事業費 100,000円

